

JB
1735
BLANCPAIN
MANUFACTURE DE HAUTE HORLOGERIE

お求めいただきました時計について

日付・秒表示 逆回転防止ベゼル付自動巻腕時計

キャリバー 1315、120時間パワーリザーブ



5015-12B30



5015-3603C



5015E-1130

5015-3603C、5015E-1130モデルも同様に修正できます。

操作前にリュウス（位置A）のネジ込みをゆっくりと緩め、セット後にリュウスを押し込みながら固定されるまで締め込んでください。

リュウスは3段階です：

位置A、巻き上げる場合のリュウス位置です。

位置B、日付をクイック修正する場合の、引き出したリュウス位置です。

位置C、時刻をセットする場合の、引き出したリュウス位置で、時、分の修正が可能です。

時刻を修正した後は、リュウスを位置Aまで戻してください。

逆回転防止ベゼル：

潜水前にベゼルのダイヤルを回して、菱形のマーク（◆）を分針の位置に合わせます。この操作により、分針の動きに基づき、潜水時間などの測定時間をベゼルで瞬時に読み取ることができます。

重要

防水保証については、2～3ページをご覧ください。

ブランパンの両用工具

1. ブッシュピン

2. 三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）用ネジ回し

この工具の先端（チップ）は取り外し式になっています。最初の状態では、三つ折式フォールディング・バックル（セーフティロック付）を調整するためのネジ回しとして使用することができます。

さらにこの工具は、カレンダー調整を行うためのブッシュピンとして使うこともできます。そのためには溝に指先を入れてチップを引き出し、柄から取り外します。次にチップの前後を逆に（先端にボールが埋まっている側を外に向けて）、軽く回しながら柄に押し込んで固定します。



三つ折式フォールディング・バックル（ピン式）

フォールディング・バックルには、特別に作られたブランパンの革ストラップのみが用いられます。安全性と快適性が保証されるよう、新しいバックルはブランパンの正規代理店にて取り付けってもらうことをお勧めします。ストラップの長さはいつでもご自分で変えることができます。

開ける：

留め具を開けるには、バックルの両側を指で持って引き上げてください（図1）。もう一方も同様にして開きます（図2）。



図1



図2

閉じる：

腕時計を腕に通し、図3および4に示されたようにしてバックルを閉じます。



図3



図4

長さの調節：

バックルにストラップを通し、ピンを希望する穴に差し込みます（図5）。必要であれば、ピンを別の穴に差し込みます。



図5

重要

留め具を開ける際、ストラップの端を引き上げないようにしてください。ピンが完全に穴の外へ抜け出て、腕時計が落ちてしまう可能性があります。

